

「市民意見を聴く場」の企画概要(案)

- 1 実施時期 8月中旬～下旬（広報1箇月前くらい）
- 2 開催場所 市役所会議室，職員会館かもがわ，経済センター など
- 3 開催手法 オンラインとオフラインの併用開催

※オンラインとオフラインを混在させると少数派が孤立しやすいので、分離開催を検討

【主催】市民参加推進フォーラム 【企画・運営】フォーラム委員，フューチャーセッションズ, Slow Innovation, 事務局で協働

○ 内容：誰に何を聴くのか，何を引き出すのか。（前回改定時は70名募集で32名）

（1）目的・ねらい

次期市民参加推進計画策定の提言に向けて，京都の強みである市民力・地域力の発揮や多様な主体による協働の実践・挑戦が更に進むよう，幅広いご意見をお聴きし，施策や推進例の練上げに生かす。

（2）参加者

一般の広報と併せ，フォーラム委員から推薦・招待（地域課題，社会課題に取り組む方々など）

（3）話し合うテーマ案

ア 協働による課題解決を進めるべきテーマ（事前設定）ごとに分かれて，協働による課題解決の実践アイデアを検討・抽出する。

イ これまでの協働の成功例，失敗例を共有し，掘り下げ，ボトルネックとなっている部分，市や市民がやるべきことを検討・抽出する。

ウ その他

（4）進め方（3時間）

- ・策定に当たっての考え方の共有（30分）
- ・テーマの共有，検討・抽出のワークショップ（2時間）
- ・アイデアの発表（30分）